

【禁忌・禁止】

- 修復物を適応する残存歯が著しく少ない患者には本品を使用しないこと〔破折する可能性があるため〕。
- 歯ぎしりあるいは悪習癖のある患者へは本品を適用しないこと〔破折する可能性があるため〕。

【形状・構造及び原理等】*

下記の形状のディスクがある。

- W-98：直径 98.5mm（ステップ付）
- Z-95：直径 95.0mm（ノッチ付）

S	ホワイト
T	ホワイト、OM1、OM2、OM3、A1、A2、A3、A3.5、A4、B1、B2、B3、B4、C1、C2、C3、C4、D1、D2、D3、D4、BL1、BL2、BL3
T Multi	BL1、BL2、BL3、BL4、A1、A2、A3、A3.5、A4、B1、B2、B3、B4、C1、C2、C3、C4、D2、D3、D4
+ (Plus)	ホワイト、A1、A2、A3、A3.5、A4、B1、B2、B3、B4、C1、C2、C3、C4、D1、D2、D3、D4
+ (Plus) Multi	BL1、BL2、BL3、BL4、A1、A2、A3、A3.5、A4、B1、B2、B3、B4、C1、C2、C3、C4、D2、D3、D4
+ (Plus) Multi 2.0	BL1、BL2、BL3、BL4、A1、A2、A3、A3.5、A4、B1、B2、B3、B4、C1、C2、C3、C4、D2、D3、D4

＜原理＞

歯科修復物を作成するための酸化ジルコニウム製ブロックで、歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットで設計し、本品を切削加工する。

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科セラミックス製補綴物の作製に用いる。

【使用方法等】

1. 口腔内を光学スキャンして治療部位の 3 次元情報を収集する。
2. 治療部位に適合する色調及び寸法のディスクを選択する。
3. コンピュータ支援設計・製造ユニットに 3 次元画像情報を取り込んで、修復物の設計を行う。
4. 設計に従って、コンピュータ支援設計・製造ユニットにより選択したディスクを切削加工する。
5. 通法によりシンタリング、ステイン、グレース焼成をする。
6. 50 μ m のアルミナで修復物内面を低気圧でサンドブラスト処理し、スチーム洗浄する。
7. リン酸塩系セメントまたはガラスアイオノマーセメントでその製造元が指定する使用方法に従い接着する。

【使用方法に関連する重要な注意】

- ディスクを切削する際は、粉塵を吸引しないようにフェースマスク及び吸塵器を使用すること。
- ダストから目を保護するためにゴーグルをつけること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 本品の使用により発疹、温疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- 修復物を仮着する必要がある場合は、フレームを損傷しないように気を付けること。
- 修復物の修正を行う場合は、修復物を冷却しながら 40 マイクロのダイヤモンド研削材を使用すること。

- 接着可能で適切な支台歯形成を行うこと。
- シンタリングしていない修復物をアルミナやガラスビーズ等でブラスティングしないこと。
- シンタリングの際は、適切な焼成トレイを使用して行うこと。
- 本品で製作した修復物を装着する際、コンディショニングすること。
- 適合する CAD/CAM 装置を用いてミリングすること。
- 製造元が推奨する温度校正済みのシンタリングファーンズを用いて焼成すること。
- フレームは、必要最小厚さ以下に形成しないこと。必要最小限のフレーム厚さ、コネクター部の面積を守ること。
- 本品ディスクの加工により、皮膚や目を刺激し、肺に損傷を与えるおそれのある粉塵が発生する。フライス盤と作業場の吸引装置が問題なく作動していることを確認すること。仕上げ作業中は研削粉塵を吸い込まないようにし、防塵マスク（粒子クラス FFP2）と保護メガネおよび手袋を着用すること。

＜廃棄情報＞*

- 残った分は所在の自治体の条例に従って廃棄すること

＜残留リスク＞*

- 使用者は、口腔内の歯科治療には一定のリスクが伴うことに留意する必要がある。これらのリスクの一部を以下に示す。
 - 修復材の欠け、破損、脱セメントにより、誤って飲み込んだり、吸入したりして、歯科治療をやり直すことになるおそれがある。
 - セメントが多すぎると、軟組織や歯肉に炎症を起こす可能性がある。炎症が進行すると、骨吸収や歯周炎を引き起こすおそれがある。

【保管方法及び有効期間等】*

＜保管方法＞

- 元の梱包のまま
- 乾燥した場所に保管
- 物理的な衝撃や振動を与えないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：Ivoclar Vivadent 株式会社

設計、主たる組立：Sagemax Bioceramics, Inc. (USA)